

まずは私から

シリーズ～神の国～

2013/2/3

ルカによる福音書6章37～42節

37「人を裁くな。そうすれば、あなたがたも裁かれることがない。人を罪人だと決めるな。そうすれば、あなたがたも罪人だと決められることがない。赦しなさい。そうすれば、あなたがたも赦される。

38 与えなさい。そうすれば、あなたがたにも与えられる。押し入れ、揺すり入れ、あふれるほどに量りをよくして、ふところに入れてもらえる。あなたがたは自分の量る秤で量り返されるからである。」

ルカによる福音書6章37～42節

39 イエスはまた、たとえを話された。「盲人が盲人の道案内をすることができようか。二人とも穴に落ち込みはしないか。40 弟子は師にまさるものではない。しかし、だれでも、十分に修行を積めば、その師のようになれる。

41 あなたは、兄弟の目にあるおが屑は見えるのに、なぜ自分の目の中の丸太に気づかないのか。42 自分の目にある丸太を見ないで、兄弟に向かって、『さあ、あなたの目にあるおが屑を取らせてください』と、どうして言えるだろうか。偽善者よ、まず自分の目から丸太を取り除け。そうすれば、はっきり見えるようになって、兄弟の目にあるおが屑を取り除くことができる。」

裁くな,非難するな,赦しなさい

- 「裁く」とは間違っていると断じること。裁判官になるな、という意味
 - 裁判をするな,という意味ではない
- 「人を罪人だと決めるな」と訳されている言葉は、「非難するな」(英語訳はcondemn)の意
 - 裁く側の自分が正しい判断を下せる、と思っている
 - 誰でも裁かれたり,非難されたくはない,そうされないためにはまず自分から裁かないことである
 - 本当に相手の事情が分かっているわけではない
- 「赦しなさい」は最も難しい戒め
 - 主の祈りの中にもあるほど「我らに罪を犯す者を我らが赦すごとく,我らの罪をも許したまえ」
 - 一度赦すと,赦し続けなければならない。何度まで?

与えなさい

- 「与えなさい。そうすれば、あなたがたにも与えられる」
 - まずは自分から与えなさい
- 与えられる時には、「押し入れ、揺すり入れ、あふれるほどに量りをよくして、ふところに入れてもらえる。」
 - 思いがけず、持ちきれないほどに与えられる
 - 与える人への神様からのご褒美
- 「あなたがたは自分の量る秤で量り返されるからである。」
 - 気前よく与える人は、気前よく与えられるが、ケチな人には何も返ってこない

丸太を取り除け

- 兄弟の目にあるおが屑はよく見えるが、自分の目の中の丸太には気づかない
 - 自分のは「おが屑」、他人のは「丸太」に見える
 - どうして自分の間違いや失敗、欠点には気づかず、他人の間違いや失敗、欠点は気になるのだろうか
 - 自分の弱さには目をつぶり、他人の弱さは指摘する
- **まず自分の目の中丸太を取り除かなければ、兄弟の目の中にあるおが屑を取り除くことはできない。**
 - 「偽善者よ」とイエス様は厳しく非難しておられる
 - まずは自分から丸太を取り除こう

まず自らが成長する

- 「盲人が盲人の道案内をすることができようか。二人とも穴に落ち込みはしないか。弟子は師にまさるものではない。しかし、だれでも、十分に修行を積めば、その師のようになれる。」
- 聞いても実行しないのは目の見えない人と同じである
 - 自分ができてもいないのに、人の指導をしてはいけない
 - 「人を裁いてはだめですよ!」と人に言ってはダメ!
- 師(イエス様)ほどにはなれないけれど、師のようにはなれる、と約束して下さった
 - 「十分に修行を積めば」!



- あなたは間違っている
- あなたのやっていることはおかしい
- なんであなたはこんなことをするんですか
- あなたの欠点は…です
- あなたのことは赦さない





- 私はもっと間違っている
- 私のやっていることはもっとおかしい
- なんで私はこんなことをするんだろうか
- 私の欠点は……………です
- 私は赦されない





- 私はもっと間違
- 私のやっている
- しい
- なんで私はこん
- だろうか
- 私の欠点は...
- 私は赦されな

神の国のルール
まずは私から

